

福岡医発第 21号 (地)

平成18年4月7日



各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 竹嶋 康弘



ホスピスケア講義録について

標記講義録が、福岡県保健福祉部医療指導課より送付されてきましたので、お送りいたします。

本講義録は、平成17年度より実施されている終末期医療対策事業のうち、在宅ホスピスケア・アドバイザー派遣事業の講義録となっております。

つきましては、標記議事録について、貴会宛貴会管下医療機関数の6割相当の部数が福岡県保健福祉部医療指導課より直接送付されますので、貴会会員より希望がありましたら、配布いただきますようお願い申し上げます。

なお、標記議事録について、県医報4月号（4月10日付）に掲載されます。

記

「在宅でその人らしく～ホスピスケア講義録1 疼痛コントロール」 1部

「在宅でその人らしく～ホスピスケア講義録2 家族支援」 1部

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和

テーマ『疼痛コントロール』 ホスピスケア講義録1

目次

講師のプロフィール	1
第1部 福岡・筑後ブロック	
講義録1 九州がんセンター（がん性疼痛看護認定看護師） 山崎 弘子	3
資料 「がん性疼痛のアセスメント」	18
講義録2 村上華林堂病院ホスピス施設長 小早川 晶	45
資料 「WHOの3段階ラダー」	57
講義録3 参加者との質疑応答・意見交換	58
第2部 北九州・筑豊ブロック	
講義録1 矢津内科消化器科クリニック院長 矢津 剛	66
資料	77
講義録2 国立病院機構小倉病院（がん性疼痛看護認定看護師） 湯川 綾子	90
資料① 「緩和ケアチーム関与事例を通して疼痛緩和に関する看護師の役割を考える」	101
資料② 「国立病院機構小倉病院疼痛コントロールマニュアルの一部」	113
講義録3 参加者との質疑応答・意見交換	114
参考資料	
福岡県終末期医療対策協議会について	118
福岡県の緩和ケア病棟の整備状況及びがん拠点病院	119
おわりに	121

テーマ『家族支援』

目次

講師のプロフィール	1
-----------	---

第1部 福岡・筑後ブロック

講義録1	訪問看護師	平野 頼子	2
資料①	「在宅ホスピスケアにおける訪問看護」		5
資料②	「家族支援」		10
講義録2	参加者との質疑応答・意見交換		21
助言者	にのさかクリニック院長	二ノ坂 保喜	
	訪問看護師	平野 頼子	
資料	「家族のケア」(にのさかクリニック 院長	二ノ坂 保喜)	25

第2部 北九州・筑豊ブロック

講義録1	参加者との質疑応答・意見交換		27
助言者	矢津内科消化器科クリニック院長	矢津 剛	
	訪問看護師	平野 頼子	
資料	「在宅ホスピスにおける家族支援」		42
	(矢津内科消化器科クリニック	矢津 剛)	
※平野頼子氏の資料は第1部と同じであるため省略			

参考資料

福岡県終末期医療対策協議会について	49
よく使う用語	50
おわりに	51